

令和7年度 南千住二中の生活指導について

荒川区立南千住第二中学校
生活指導部

1. 学校教育目標 「たくましい人」

2. 生活指導目標 南二中学生の実態をふまえながら、学校教育目標の達成をめざします。

- ① 他の人の気持ちを考え、適切な言動ができるようにする。（心の成長）
- ② 学ぶ意欲をもち、自ら進んで行動できるようにする。（学びの成長）
- ③ 困難に負けない健康な身体と強い心を身につけるようにする。（身体の成長）

【1】「関わり」を大切にし、よりよい人間関係を築けるようにします

- ・笑顔を大切にしながら、教師と生徒、生徒間など適切に人間関係を築くことができるように指導し、「感謝の気持ち」、「思いやりの気持ち」を育てる指導を行います。
- ・生活指導の基本である「学年・学級経営」を基にして、集団の質の向上をめざす指導と個に応じたきめ細やかな指導の充実を図ります。

【2】広く社会に目を向け、考える力を育てるように指導します

- ・授業をはじめとして教育活動全般にわたって、広く物事を考えることができるように指導します。
- ・自主的に活動をする機会を多くし、自己の行動に責任をもちながら、失敗を恐れず行動できるよう指導します。

【3】心身の健康を保ち、力強く生活できるように指導します

- ・教育活動を通して、地道に努力を続けながら、充実感がもてるように活動をさせます。
- ・ボランティア活動に積極的に参加させ、社会に貢献していることを実感できるように指導します。

南二中の合い言葉「気づき、考え、実行する」

本校は、青少年赤十字（JRC：Junior Red Cross）に全校加盟しています。青少年赤十字では、生徒の主体性を育むために「気づき」「考え」「実行する」という態度目標を掲げています。

その上で本校は、日本赤十字社や地域の方々と連携し、ボランティア活動を行っています。救急救命(応急救処置法)講習、地域とお年寄りなどとの交流をもつ絆ネットワーク活動、地域行事へのボランティアとしての参加、募金、国際交流、地域清掃、お年寄りの方々への年賀状、三首都交流事業やリーダーシップトレーニングセンター合宿参加など、全校生徒が高い意識をもって取り組んでいます。

また、学校内でも「気づき、考え、実行する」の精神から、入学式や卒業式、朝礼などで「黙礼」に取り組んでいます。この合い言葉は学校生活の内外でも心がけてほしいと思います。

3. 指導方針

生活指導の目標を達成するために、全教職員の共通理解に基づいて、すべての教育活動にわたって実践を行います。

- ・教師間の連携を密にし、きめ細やかな指導を行います。
- ・教職員と生徒の信頼関係を築き、その関係を基にして継続的で一貫性のある指導を行います。
- ・授業をはじめ教育活動を支えるために基本的な生活習慣に関わる指導は全教職員の共通実践を進めます。
- ・地域・家庭、関係諸機関との連携を図り、生徒の健全育成を推進します

4. 具体的な方策

① 校内生活指導

- ・年間指導計画（月別）目標に基づき、学年・学級指導、学校行事、特別活動等との連携を図り、全校的な取組みに活かしていきます。
- ・服装・頭髪、言葉遣い、時間に関する指導を始め、生活指導全般にわたって継続した指導に力を入れながら指導にあたります。
- ・授業を通した生活指導（授業規律）に力を入れます。開始・終了のあいさつ、返事、態度、教室環境について、年度初めに生徒とともに確認し、継続して指導にあたります。

② 生徒会活動

- ・生徒の自主的な活動を支援しながら、「関わり」を重視し、話し合い、協力ができるよう指導します。（生徒会の目的・組織に関しては、生徒手帳にも記載しています。）
- ・生徒会行事は、決められた取組の期間を効果的に使い、生徒の自主的な運営をめざして指導します。生徒会本部担当教員を中心に、全教員で指導します。
- ・専門委員会の活動は年間指導計画に基づいて行い、委員会間の連携を図るとともに、話し合い（協議・検討）ができるように指導します。

③ 部活動

- ・部活動規約を定め、それに沿って活動を行います。
- ・入・退部等に関しては、各顧問・担任が連携を図りながら生徒指導の観点からも活動を充実させます。
- ・今年度は、パソコン部、フラワーアレンジメント部、美術部、茶道部、吹奏楽部、バレーボール部、サッカー部、バスケットボール部、ソフトテニス部、陸上競技部を設置します。また昨年度に引き続き、全ての部と兼部可能なレスキュー部も活動します。

④ 安全指導

- ・年間指導計画を設定し、月ごとの実践を行います。
- ・セーフティ教室を通して、安全に関する意識を高めさせます。
- ・防災・減災の視点に立った指導の充実を図ります。

⑤ 教育相談

- ・スクールカウンセラーの活用を図り、生徒一人ひとりの状況に応じた指導体制、指導方法を検討し実践します。
- ・特別支援教育に関して、コーディネーターを中心として、組織的な指導にあたります。
- ・不登校生徒の指導にあたって、ご家庭との情報交換を密に行いながら、日常の指導に生かします。

⑥ ボランティア活動

- ・JRC活動の一環としてボランティア活動の充実、地域の諸行事への積極的な参加を図り、奉仕の精神を学ぶことができるように指導します。

⑦ 道徳・特別活動

- ・道徳の授業と関連させながら、道徳的価値観や心情、実践力を養う指導を行います。
- ・学級活動等、生徒と生徒の「関わり」を重視し、話し合いの方法の定着を図る指導を行います。
- ・学校行事を通して、学校・学年や学級として担当すべき役割や、適切な参加の態度を養います。

⑧ 標準服(制服)について

- ・制服業者から納品されたものを加工しないでください。
- ・衣替えはありません。

月別生活指導重点目標

月	月別目標（重点）	指導内容（ねらい）	主な学校行事
4	集団づくりと仲間づくり	・新学年の抱負をもたせ、新しい集団の組織づくりに積極的に参加できるようにする。	始業式、入学式 生徒会創エネーション
5	きまりの理解とマナーの向上	・きまりの重要性を理解するとともに、服装・頭髪など身なりを整えさせる。	運動会 下田移動教室
6	健康な生活と安全な生活	・校内の安全、梅雨時の健康など、自己の健康安全に対する意識を高めさせる。	修学旅行 期末考査
7	計画的な学習と行動する力	・1学期をまとめ、夏休みの過ごし方について考えさせる。	終業式
8	有意義な夏休み	・計画的で健全な夏休みを過ごさせる。	
9	節度ある生活と自主的な活動	・長期休業明けにの生活リズムを見直させ、特に時間に関するけじめをつけさせる。	始業式、清里移動教室 連合体育大会、生徒会役員選挙
10	協力する心と責任ある行動	・行事等の取りくみを通して、一人一人が役割をもって取り組みながら、集団としてのまとまりをつくらせる。	中間考査 学習発表会
11	集中力の発揮と意欲的な態度	・授業に集中し、意欲をもって学習する雰囲気をつくらせる。	期末考査
12	思いやりの気持ちと考える力	・2学期をまとめ、新年をむかえる準備をさせる。	終業式
1	目標の設定と努力の継続	・新年の目標をもたせ、新しい生活を創らせる。	始業式
2	伝統の創造と役割の分担	・南千住二中の伝統を考えさせ、学年に応じた役割をもたせる。	勤労留学 学年末考査
3	自信をもつことと行動力の発揮	・学校の1年間をふりかえさせ、卒業と進級後の生活について考えさせる。	三送会、卒業式 終了式